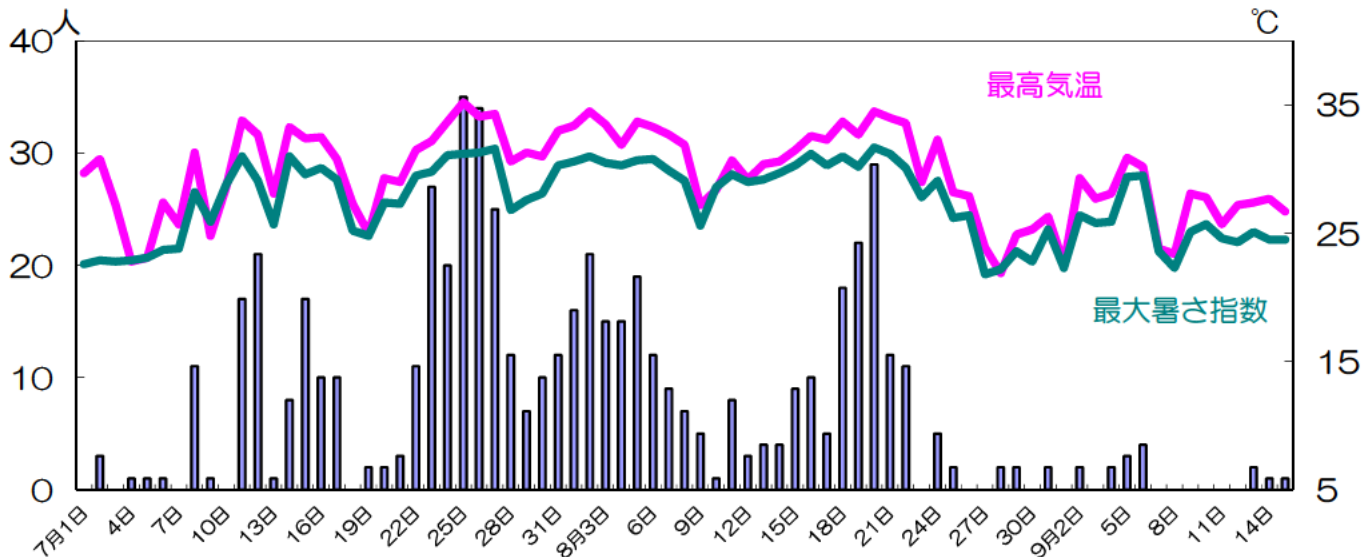


熱中症情報

<搬送人数>

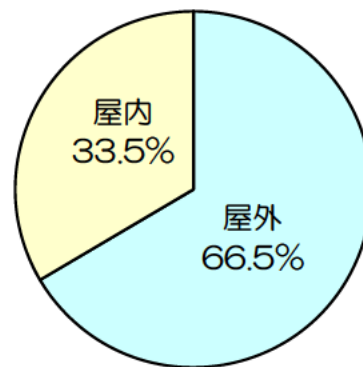
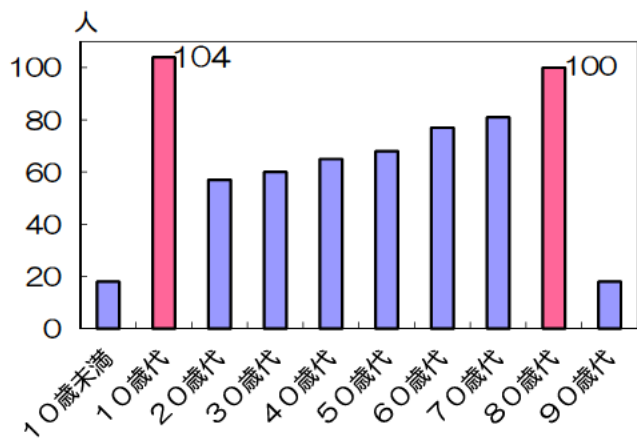
平成26年5月1日～9月15日までの救急搬送数は、計648人（5月11人、6月52人、7月302人、8月268人、9月15人）です。

8/25以降、最高気温も下がり、5人/日以下となり、9/7以降は、さらに2人/日以下と減少しています。涼しくなり夏の疲れが出る頃です。体調管理に気をつけ、熱中症にならないよう、注意しましょう。



暑さ指数とは？人間の熱バランスに影響の大きい①気温 ②湿度 ③輻射(ふくしゃ)熱の3つを取り入れた温度の指標
詳細は「環境省熱中症予防情報(暑さ指数(WBGT)について学ぼう)」をご覧ください。

<年齢別> 年齢別では、10歳代が16.0%、<発生場所> 屋外66.5%、屋内33.5%でした。次に80歳代に多く、15.4%を占めていました。



<重症度> 軽症62.0%、中等症33.5%、重症4.0%、重篤0.5%でした。重症以上は29人（屋内17人で、そのうち70歳以上は12人（71%））で、屋内での高齢者の重症化傾向が見られます。

